

光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」～



今月の表紙：笑顔がいっぱい

～いよいよ入学、準備万端！～
(紹介は10ページ)

2016.4
No.
508

特集

多様の秋へ向け目標確認

—各組織で
通常総会開く—

更なる高品質・高収量を目標に

—甜菜対策協議会—

常呂町甜菜対策協議会（今橋福浩会長）は2月15日、JA会議室で第57回通常総会を開き、協議会役員、来賓、JA職員など20人が出席しました。

開会にあたり今橋会長から平成27年産甜菜の生産実績などを含めた挨拶の後、来賓の当JAの小野寺俊幸組合長、日甜美幌製糖所の鈴木良幸取締役所長より祝辞を述べられ、今橋会長が議長を兼任し議案審議に入りました。

議案第1号の「平成27年度事業報告並びに收支決算書の承認について」から議案第4号の「報告事項」まで慎重に審議され全議案とも原案通り可決決定されました。

その後、今橋会長が閉会の挨拶を述べ総会を終了致しました。



●今年度の取り組みを確認する生産者のみなさん

高畦マルチ栽培導入で高収量獲得

—ニンニク耕作者部会—

常呂町ニンニク耕作者部会（森澤正太郎会長）は2月15日、JA会議室で第19回通常総会を開き、部会員12名が出席しました。

開会に先立ち、森澤部会長が平成27年度の状況を含めた挨拶の後、来賓の当JAの小野寺俊幸組合長、猪野間信夫理事、日本製薬工業（株）古川忠幸製造部長、網走農業改良普及センター大平純一係長が同席し、同部会の発展を込めた祝辞を述べられました。

その後、森澤部会長が議長を務め、議事進行を行いました。提出された全議案は満場一致で原案通り可決決定されました。

5月前半は気温が高く干ばつが続きましたが中旬に適度な降雨にも恵まれ、また高畦マルチ栽培や生産者の努力も

あり、収穫量は前年比147%と近年で最も多い出荷量となりました。

本年は役員改選期にあたり、次の役員が選出されました。

○部会長 森澤 正太
○副部会長 小野寺 靖
○監査員 山内 英之
○機械係長 片山 智喜
(敬称略)

第19回 通常総会 常呂町ニンニク耕作者部会



●開会挨拶を述べる森澤部会長(右)

今年もより良い小豆を目指し

小豆生産組合

常呂町小豆生産組合（関根隆博組合長）は2月18日、JA会議室で第9回通常総会を開き、組合員34人と来賓の人

が出席しました。

開会にあたり、関根組合長から平成27年産小豆の状況などを交えた挨拶の後、当JA株式会社の藤森貴之氏から来賓祝辞を述べられました。

議長には岐阜地区の寺町隆夫氏が選出し、議案審議に移りました。

議案第1号から第6号まで慎重に審議され全議案とも原案通り可決決定されました。

議案第4号では常呂町産小豆の安全宣言を後藤充副組合長が行い、湊商事株式会社の藤森氏に平成27年度小豆生産者の全生産履歴が林靖士副組合長より渡されました。

議案第5号では規約第9条に基づき役員改選が行われ、守屋徹選考委員長より選考過程の報告があり新組合長に林靖士氏が選出されました。



平成27年度の小豆の状況を説明する関根組合長

その後、各地区に分かれ新役員が選出されました。

議案第6号では、常呂町産小豆製品のPRに尽力いただいた横田健部長から、平成27年産小豆の情勢や常呂町産小豆を使用した製品の販売状況についての報告がありました。

その後、関根前組合長より退任の挨拶と林新組合長より着任の挨拶をいただき総会は終了致しました。

- 組合長 林 靖士
- 副組合長 後藤 充
- 理事 植松 正仁
- 林 伸昌
- 森沢 康男
- 小野寺駿季
- 向井 和彦
- 守屋 徹

(敬称略)

新役員は次の通り

常呂町種馬鈴薯生産組合（関谷英治組合長）は2月23日、JA会議室で、第26回種馬鈴薯生産組合通常総会を開き、組合員10人が出席しました。

昨年度の事業報告ならびに組合員10人が出席しました。

新役員は次の通り

種馬鈴薯生産組合では今後とも優良種子の生産について努力して参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

27年産の種馬鈴薯は平年並みの融雪期を迎へ、植え付け作業は降雨も無く順調に進みました。植え付け作業後、干ばつ気味に推移し、6月に入り降雨低温と疫病が懸念されました。が、生産者各位の努力により町内の需要数量を確保することができました。

- 組合長 関谷 英治
- 副組合長 小原 啓人
- 役員 坂口 文英
- 植松 孝雄

(敬称略)

優良種子の安定生産に向けて

種馬鈴薯生産組合

常呂町種馬鈴薯生産組合（関谷英治組合長）は2月23日、JA会議室で、第26回種馬

に向けた研修の実施について決定されました。

種馬鈴薯生産組合では今後とも優良種子の生産について努力して参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、本年は役員改選期にあたり全体選挙により、組合長・副組合長が選出され、各班からの互選により2名の役員が選出されました。

28年度に向けてジャガイモシストセンチュウ拡散防止について継続した対策の取り組みと、そうか病対策事業の実施、生産技術向上



役員改選で再任された関谷組合長

自主保全活動を進め 高収量高収益作物へ

—加工馬鈴薯生産組合—

常呂町加工馬鈴薯生産組合（林健志組合長）は2月22日、JA会議室で第36回通常総会を開き、組合員40人が出席しました。

開会に先立ち、林組合長が生産実績及び事業実施内容などを含めた挨拶を述べました。本総会には当JAの小野寺俊幸組合長、カルビーポテト株細川嘉彦社長、カルビー株

石辺秀規西日本事業本部長が来賓として同席し、3人の方々から同組合発展を込めた祝辞が述べられました。その後、議長に林靖士さんを選出し、議案審議に入りました。

天候にも恵まれたこともあります、日頃の組合員の努力の甲斐あって、前年対比125%の反収となり、次年度

に向けて面積減少に歯止めをかけ、新規耕作者加入推進とともに目標面積達成を確認し、提出された全議案は満場一致で原案通り可決決定されました。

今年度の「組合インセンティブ表彰」では地区別上位3地区（1位／共立、2位／岐阜第4・岐阜第1）を表彰しました後、個人別上位5人も表彰

しました。通常総会終了後は、カルビーの業績報告と、昨年度の出荷及び品質実績報告、安全・安心の取組状況の報告会を行いました。

いました。カルビーポテトとともに、反収入15万円以上の割合を50%以上実現に向けて取り組むことを確認し総会日程を無事に終了しました。

学習に力を入れた活動を目指し

—常呂町4Hクラブ—

常呂町4Hクラブ（寺町太智会長）は3月14日、第48回通常総会をJA会議室で開き、クラブ員16人が出席しました。

その後、来賓の当JAの小野寺俊幸組合長と北見市常呂総合支所の辻孝宗自治区長、網走農業改良普及センターの阿部秀幸所長から祝辞が述べました。寺町会長が議長を兼任して議案審議に入りました。

開会に先立ち、寺町会長は「クラブ員みなさまの協力のもと無事、全ての事業を終了する事が出来た。今後もより一層の活動発展を目指そう」と呼び掛けました。

引き続き地域活動に積極的に参加する他、プロジェクト活動で得られた結果を地域に広めていくことを確認し、閉会しました。

また、役員の任期満了に伴う役員改選が行われ、新役員が承認されました。新会長に選任された佐野彰洋さんは「不慣れではありませんが、みなさまの協力のもと、

新しいメンバーと共にやつていただきたいと思います。学習部に力を入れた4H活動をして行きたいと思いまのでよろしくお願ひ致します」と力強くクラブ員に呼び掛けました。

○学習部部長 山本 将大
(敬称略)

○会長 佐野 彰洋

○副会長(兼書記) 伊藤 崇宏

○会計 羽石 遼祐

○試験圃場長 田渕 浩基

第48回常呂町4Hクラブ通常総会



選任された羽石さん、伊藤さん、佐野さん、田渕さん、山本さん(右から)



生産実績と事業内容を報告する
林組合長



●川瀬さんと参加者全員で記念撮影!

JJAといじろ（小野寺俊幸組合長）が行っている、女性農業者を対象とした「みのりセミナー」の第12回講習会を2月15日に開き、女性農業者13人が参加しました。

今回の講習は、「管内視察研修」と題し、管内の日本甜菜製糖(株)美幌製糖所と津別町で6次産業を行っている川瀬牧場を訪れ、自分たちが生産している甜菜がどのように加工されているのか、また6次化へのよう取り組んでいるのか知つてもらおうと行いました。

初めに、美幌町にある日本甜菜製糖所を視察。事業内容や



●製造工程の説明を聞く参加者のみなさん

砂糖が出来るまでの製造工程について総務課の美坂達也氏に説明してもらい、その後工場内を見学し、実際に製造過程を見せてもらいました。

次に津別町では、川瀬牧場を視察している「ぎゅぎゅうとテラスカフエ」を行うまでの経緯と、グリーンツーリズムでの農業体験者の受けの取組みなどの話を聞いていただきました。食には、川瀬さんが作っているホットドッグを食べ、参加者からは「とても美味しい!」と笑顔が絶えない有意義な講習会となりました。



●講師の指導のもと、胸骨圧迫に挑戦する参加者のみなさん

また、以前参加した部員からは「以前の時とは違い人工呼吸より胸骨圧迫が大切で、胸骨圧迫を一定のリズム

でしなければいけないのは大変だった」という感想を述べました。

女性部では3年に1度の恒例の研修会ですが時代が変わること同じ様に救命講習の内容も変化していきます。備えあれば憂いなしという言葉がある様に今回参加された部員の皆さん、今後そういう場面に遭遇した際には今回の講習を活かすことが出来ぬでしょう。



●講師の消防組合常呂支署の方々と集合写真を撮る女性部のみなさん

町外の農業・施設を見学

備えあれば憂いなし

JJAといじろ女性部（岡田真理子部長）は、2月12日に北見地区消防組合常呂支署で「普通救命講習会」を開き、部員26人が参加しました。

同支署の今井義幸消防司令補、為国学消防士長、消防団の方々が講師となり、「AEDを用いた心肺蘇生法」と「応急処置の仕方」について説明を受けた後、救助者・AED使用者・通報者・通信指令員・評価者・救急隊に分かれ1人ずつ人工呼吸と胸骨圧迫の実習を行いました。

参加した部員のみなさんは、胸骨圧迫に苦戦しながらも講師の方の丁寧な指導により無事講習を終えることができました。

また、以前参加した部員からは「以前の時とは違い人工呼吸より胸骨圧迫が大切で、胸骨圧迫を一定のリズム

でしなければいけないのは大変だった」という感想を述べました。

女性部では3年に1度の恒例の研修会ですが時代が変わること同じ様に救命講習の内容も変化していきます。備えあれば憂いなしという言葉がある様に今回参加された部員の皆さん、今後そういう場面に遭遇した際には今回の講習を活かすこと

28年度JA事業について説明

本年度の営農が始まり忙しくなる中、多数の組合員が出席して、平成28年度のJA地区別懇談会が2月25日と26日の2日間、6地区的会場で行われました。

小野寺俊幸組合長を始め役職員3班体制で会場を訪れ、平成28年度事業計画などを説明しました。

28年度の基本目標は、「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」とし、28年度の事業計画の設定および第8次農業振興計画（案）、農協経営計画（案）などについて説明し、また、町内でも発生しているジャガイモシストセシュウの拡散防止対策の推進などを図つていくことを説明しました。

説明を終えた後、懇談会席上で頂いた数多くの貴重な意見及び質問などは、後日、開催予定の理事会で要約し、Q&A（プリント）

でお知らせします。

なお、今回の出席率は150戸中、112戸の出席で、出席率は74.7%でした。



●懇談会に出席した福山・日吉地区のみなさん



●一斉捕獲を行った獣友会のみなさん

エゾシカ 一斉捕獲実施 —北見市獣友会—

北見市の「鳥獣被害対策実施隊」によるエゾシカの捕獲が3月6日、北見市内各所で一斉に行われました。常呂自治区においては、北見市から実施隊員に任命された獣友会常呂分会員16人が、早朝より福山・日吉・吉野方面の山林・林道にて農業被害の減少を目的として19頭の捕獲を行いました。エゾシカによる農業被害も年々深刻化しており、常呂自治区内では地元獣友会のご協力を頂き、年間350頭余りのエゾシカ駆除を行つております。

第68回常呂町農業協同組合通常総会

常呂町農業協同組合、第68回通常総会が下記日程で開催されますので、組合員全員のご出席をお願い致します。

□とき。。。平成28年4月8日（金）午前9時より
□ところ。。。北見市常呂町多目的研修センター



常呂町 産業振興公社より お知らせ

* 4月より営業時間が
変更になります *

- ・4月～11月まで…8時～5時
- ・土曜日…8時～12時
- ・祝日…8時～5時

■ 営業時間などでわからない事がありま
したらいつでもご連絡ください。



資材課よりお知らせ

～日直対応について～

■日直の期間

4月16日(土)～
10月10日(月)までの
土・日曜日、祝日

■対応時間

8時45分～12時00分

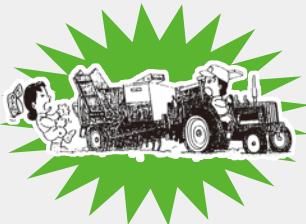


★但し、毎月第4週日曜日【農休日】と
お盆期間【8月15日(月)・16日(火)】は
休業とさせて頂きます。

悲惨な農作業事故を 防止 しましよう!

「絶対起こさない」～うちは大丈夫という過信は禁物～

一年間を通して『農作物の蒔き付け・畑の管理・収穫作業などの最盛期』に「農作業事故」が多発する傾向となっております。繁忙期の際には、ちよつとした油断が大怪我に繋がることもありますので、家族皆で声掛けをして未然に事故を防止しましょう。



特に機械を動かす時には、必ず一聲かけましょう！

【ピート苗を移植機械に積み込む時】

うっかり足を滑らしトラックの荷台から転落する事故
が毎年発生していますので気をつけましょう！

【離れ地での作業】

家族全員で作業内容を確認し、場所
と帰宅時間は家族に伝えましょう！

北海道550万人
サポーター宣言！

JAバンクで定期貯金をしてコンサドーレを応援!!

北海道限定企画

北海道コンサドーレ札幌
応援定期貯金
キャンペーン

キャンペーン応募期間 3/1火▶5/31火

期間中、定期貯金を一定の条件でお預入のお客様に、
抽選で北海道コンサドーレ札幌の応援グッズ等を
全道合計550本プレゼントいたします！

HOKKAIDO
Consadole
SAPPORO

“北海道コンサドーレ札幌”
総合口座通帳登場!!



只今キャンペーン中!! お問い合わせはJA窓口まで

人間ドックを受診し健康チェックをしてみませんか?

生活習慣病は「高血圧」や「糖尿病」自体が問題ではなく、その先の「脳卒中」や「心筋梗塞」などの重症化が一番の問題です。

人間ドックの目的は生活習慣病の予防と早期発見です。生活習慣病は自覚症状がないまま進行しています。早期発見と早期治療のため定期的な人間ドック受診をお勧めいたします。

家族みんなで健康を維持し、安心して営農をしましょう!



病気は早期発見が
第一です!

発見が遅れると
重症化になることも!



下記日程においてJAところ管理部による「健康訪問推進」を実施します。
人間ドック予約を受け付けますので、ぜひこの機会にお申込み下さい。

[第1回 健康訪問推進]

イコードック!

4月15日(金)・19日(火) 2日間

(天候などにより日程が変更になる場合があります。)

さて、この度私事ではあります。が一身上の都合により、3月31日をもちまして退職致しました。平成24年に入組以来、4年間ではございましたが、皆様の温かいご指導、ご厚情に支えられながら今日まで務めることが出来ました。心から厚くお礼申し上げます。最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げ、退職の挨拶と致します。誠にありがとうございました。



管理部 管理課
斎藤 大輔

退職のご挨拶

農協在職38年、ゴルフ歴30年の私です!私がゴルフをするきっかけとなつたのは、20代後半に青果課担当時、横浜東京淀橋青果市場に1ヶ月間市場流通販売研修と产地研修に行き、当時馬鈴薯を担当されていた私の恩師である平口武氏との出会いからでした。研修期間の休日には、近郊のゴルフショットに行き、平口氏に自分に合うクラブを見てもらいました。当時流行っていたバーシモンのクラブを勧められ購入し、それから本格的にゴルフをやり始めました。

上手くヘッドの芯に球が当たらぬ飛びません。今では考え方ませんが、木製のヘッドは大変小さく、最近では男子プロ選手権のANP練習風景から本番コースまで豪

快なプレーを身近に見られ、劇的なショットが出た場合は観客に感動を与えてくれます。尚、掲載します写真は、日本プロゴルフツアーグランプリ保持者片山晋呂プロとのツーショット写真です。

自分はゴルフ歴が長いですが、なかなか腕は上達してません。スコアは適度に、周りに迷惑をかけないでプレーを楽しんでいます。コースでも練習場でもドライバーショットで打った球は気分爽快でストレス解消にも繋がり最高です。皆さん、人生いろいろな楽しみ方があるうかと思いますがゴルフでもやって楽しんではいかがですか? 健康にもいいですよ…

(女性キャディーさん募集中です)



ちよっと発信

J A マン
コーナー

発信No.28

J A職員からのオススメを
ジャンルにこだわらずに
紹介するコーナーです。

「ドライバーショットで
気分爽快に!」

内部監査室 室長
鈴木 英夫

2011年7月の
セガサミーカップ大会千歳にて



第1回理事会報告

- 定款並びに関連規程の一部改正について**
原案の通り一部を改正するとともに、総会に付議されることで承認されました。
- 信用事業規程の一部変更について**
原案の通り一部を改正するとともに、総会に付議されることで承認されました。
- 経営定期点検実施計画の策定について**
原案の通り経営定期点検を実施することで承認されました。
- 平成27年度事業決算及び剰余金の処分について**
原案の通り決算及び処分することで承認されました。
- 貯金担保貸付に伴う農協と理事の契約について**
原案の通り承認することで決定されました。
- 信用供与の最高限度額の決定について**
次の通りの最高限度額とすることで決定されました。
○組合員（個人）15,000万円

○団体組合員 20,000万円

○員外（個人）500万円

7. 貸付金利率の最高限度決定について

原案の貸付金利率を最高限度額とすることで決定されました。

8. 平成28年度特定組合員のクミカン取引の認定について

原案の通りクミカン取引を認定することで承認されました。

9. 平成28年度余裕金の運用方針について

J A北海道信連への預入を基本に、余裕金の運用をすることで承認されました。

10. 平成27年度第1回地区別懇談会の開催について

原案の通り開催することで承認されました。

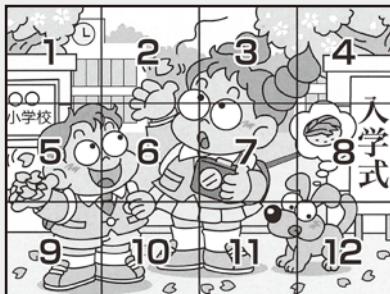
〈報告事項〉

- 平成27年度内部監査業務活動報告について
- 常呂町農漁協共同給油所決算報告
- (株)常呂町産業振興公社決算見込み報告
- 組合員の加入・脱退について
- 農業委員会開催報告

行事予定表

4月1日(金)～4月30日(土)

| | | | |
|----------|-----------------|----------|------|
| 4月 2日(土) | 閉組日 | 4月23日(土) | 閉組日 |
| 4月 5日(火) | 第68回常呂町農民同盟通常総会 | 4月24日(日) | 農休日 |
| 4月 8日(金) | 第68回JAところ通常総会 | 4月29日(金) | 昭和の日 |
| 4月 9日(土) | 閉組日 | 4月30日(土) | 閉組日 |
| 4月16日(土) | 閉組日 | | |



応募 方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えと広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。

抽選で、JAところの特産品「つぶあん」と「お赤飯の素」をセットでプレゼントします。

先月の当選者・解答

3月号のクロスワードパズルの答えは「ヨモギモチ」でした。抽選の結果、次の方々が当選しました。おめでとうございます。
田渕 春美さん（豊川） 遠藤 寛奈さん（福山）

※（ ）内は地区名です。

まちがい探し

右のイラストには左のイラストと違う部分があります。間違っている部分を左下の枠内の数字を探しましょう。

読者の声

★いつも楽しみにしております。
どんな行事があったか、詳しく
わかり楽しいですね。
(豊川地区・田渕 春美さん)

★身近で起こった出来事
・3年生だけど、本を読んでいたら高学年の漢字も読めるようになりました。
・小さな字の本も読めるようになりました。
(福山地区・遠藤 寛奈さん)

28年産 てん菜育苗センター操業

てん菜育苗センターの操業が3月2日より始まりました。

操業にあたり、JAところの小野寺俊幸組合長は「寒い中の作業になるので、事故にはくれぐれも注意し、無事故・無災害のまま豊穣の秋を迎えるよう取り組んでいただきたい」と挨拶があり、平成25年度の強い農業づくり事業で導入された自動播種機による播種ラインが一斉に稼働しました。

本年は新規委託者を含め組合員91戸、面積約736ha・44,162冊のペーパーポットの製造と配送作業を22日まで行いました。



玉ねぎ

播種作業 Snap



土佐地区 山内 貴博さん



うえる 通信

フレッシュユミセス部会の共立・豊川支部と福山・日吉支部合同で2月23日に料理講習会が【キッチンスタジオうえる】で開かれ8人が参加しました。

当日、女性部の馬渕陽子さん（豊川支部）を講師に招きごぼうなどを使った料理を学びました。

参加者から「すごくためになる講習会だった」、「家でも作って食べたい」と感想が述べられました。

【うえる】を利用してみませんか？

うえるでは調理実習ができるほか会議室としてもご利用頂けます。ぜひこの機会にご利用くださいませ。

ご予約は、JAところ営農企画課（54-2121）までご連絡ください。



てん菜
豊川地区 馬木 昇さん



玉ねぎ

共立地区 麻富 秀喜さん

編集後記

- 朝夕はまだ冷え込みますが、日中はぽかぽかと温かくなり、日差しが春めいてまいりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？
 - 4月は、お子さんの入学や進学など色々なスタートの時期でもありますね。また、農作業も始まり、組合員の皆様も何かとお忙しいとは思いますが、農作業事故には十分に気付けていただき、豊穣の秋を迎えるようご祈念致します。
- 《営農企画課：広報担当》

今月の表紙：笑顔がいっぱい

～いよいよ入学、準備万端！～

今月号から「笑顔がいっぱい」と題して毎月、組合員ご家族の素敵なお笑顔を紹介したいと思います。

その第1号に、4月から新一年生になる林実ちゃんみのりとおばあちゃんの美佐子さんにご登場いただきました。

実ちゃんは遊ぶことが大好き！「小学校に入学したら友だちといっぱい遊びたいです」と話してくれました。また家では、最近生まれた妹の芳(かおり)ちゃんのお世話をしています。こんな実ちゃんの今後をお母さんのかのこさんは「友だちと仲良く元気に過ごしてほしい」、おばあちゃんの美佐子さんは「健康第一で、大きなケガをすることもなく育ってほしい」と笑顔で話してくれました。